

基本的戦略 4 「^{さと}里都まち総合プロデュース戦略」

国の政策分野Ⅳ：時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する

① 基本目標

中井町は、里山などの自然環境、東名高速道路秦野中井インターチェンジ、県道 71 号秦野二宮線などの広域幹線道路の良さ、隣接する自治体にある医療機関や商業施設などの利便性を有しています。また、住宅地としては身近に豊かな自然があり、ゆったりとした生活を行うことができます。この環境の良さを一層際立たせるとともに、鉄道駅がない弱点を克服するため、利便性と知名度を向上させます。

■数値目標

指標	目標値 (H31)	基準値
利便性が向上したと感じている町民	80%	62%
中井町を推奨している町民	60%	41%

② 基本的方向性

- 中井町で豊かに暮らす「誇り」を再発見し、町のイメージアップ・町民のアイデンティティを向上させるためのシティプロモーションを行い、「豊かに快適に安心して暮らせるまち中井」を町内外にPRします。
- 役場周辺を中心拠点として整備するとともに、近隣生活圏での小さな拠点を整備・創出し、ネットワーク化することにより、安心して暮らせる地域や地域間連携などを実現するコンパクトなまちを形成します。

③ プロジェクト

【プロジェクト1】^{さと}里都まちプロモーションプロジェクト

- 中井町の魅力と強みなどを活かしたシティセールスに向けたシティプロモーションを展開します。
- 交流人口が増加するほど暮らしの質も向上する好循環を生み出します。

具体的な施策	重要業績評価指標	担当課 (関係課)
○^{さと}里都まちプロモーション事業 中井町ならではの魅力を活かし、知名度の向上・組合せによる展開・マグネット効果による集客力の向上などを総合的にプロデュースするシティプロモーションを大学・企業と連携しながら実施します。	◆中井町を推奨している町民 60%	企画課
○^{さと}里都まち暮らしの質向上事業 中井町での暮らしの魅力を町民自身が再発見する中で、生活の質を向上させます。 こうした取組をつうじて、新たな魅力を創出するとともに、 ^{さと} 里都まちの空間的魅力を再生し、生活実態に根ざした魅力向上を町民とともに創出します。	◆利便性が向上したと感ずる町民 80%	企画課
○^{さと}里都まち好循環のまち事業 各プロジェクトが好循環を生み出し、持続的な展開を運動的に継続していくことを目指します。	◆取材件数 12件/年	企画課 (総務課)

【プロジェクト2】^{さと}里都まちコンパクトプロジェクト

- 役場周辺の中心拠点と近隣生活圏での小さな拠点を整備・創出します。
- 拠点と拠点、町内外を連絡する交通ネットワークを形成します。

具体的な施策	重要業績評価指標	担当課 (関係課)
○中心拠点・小さな拠点形成事業 「中井中央公園」を含めた、役場周辺地区については、生活の利便性向上を図るために、バスターミナルの設置や商業施設を誘致するとともに、新たに住宅用地を設け、都心からの定住・移住を促進します。さらに、定住・移住者に対しては、後継者不足などにより耕作されていない荒廃農地を整備し貸し出すことにより、滞在型市民農園などの整備促進に努めます。 また、町民協働による農家の軒先販売所、空き家等を活用したサロンなど小さな拠点を整備・創出します。	◆小さな拠点認定数 認定数：2か所	まち整備課 (企画課) (産業振興課)
○交通ネットワーク形成事業 交通弱者や買い物弱者などの移動をサポートする生活交通の充実、自転車によるまちづくりの推進など、福祉・産業・環境などの総合的な観点から、町民協働のもと進めていきます。	◆オンデマンドバス利用者数 人数：7,000人/年 (平成29年度末)	企画課